



熊本地震震災ミュージアムKIOKU(展示品紹介は2ページへ⇒)

contents

○見どころ紹介⇒p1

- ・熊本博物館
- ・島田美術館
- ・つなぎ美術館

○展示品紹介⇒p2

- ・熊本地震震災ミュージアム
KIOKU

○博物館の仕事紹介⇒p2

- ・水俣市立水俣病資料館

○博物館紹介⇒p3~4

- ・熊本県伝統工芸館
- ・苓北町歴史資料館

○県内の企画・特別展示、
イベント一覧⇒p5~12

見どころ紹介 ～企画・特別展示、イベント～

熊本博物館

期間：2026年3月24日（火）～2026年5月17日（日）

開館時間/9：00～17：00（入場は16：30まで）
休館日/月曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始
入館料/一般400円、高校生・大学生300円、小・中学生200円

👉 春季企画展「熊本地震10年展 ～今、語りかけるもの～」

熊本地震から10年。震災の記憶が薄れていく中、新たに熊本地震を振り返り、記憶を風化させないことは、被災地に立つ博物館としての大切な役目です。

本展では、地震発災当時の様子を、市役所の各部署、自衛隊、警察、赤十字病院等、関連各所のパネル展示や県内各メディアの資料映像等で振り返ります。当時、どこでどのような被害が発生し、どのような活動が行われたのかを明らかにし、今後も発生する可能性の高い地震災害の備えとなることを願った企画展です。

また、当時の記録は10年の時を経た今、私たちに「事実」以上のことを語りかけてきます。それぞれの写真や映像が何を語りかけてくるのか、ぜひ会場を訪れて「心の耳」を澄まして感じ取っていただければ幸いです。



島田美術館

期間：2026年4月2日（木）～2026年6月15日（月）

開館時間/10：00～16：30
休館日/火曜日、水曜日、年末年始
入館料/一般700円、高校生・大学生400円、小・中学生200円

👉 「受け継がれし日本のかたち — 熊本地震十年・未公開の刀 —」

熊本地震から十年という節目に開催する本展では、当館収蔵の未公開刀剣を中心に、日本刀が受け継いできた時間と美意識に光を当てます。

日本刀は、武器という役割を超え、鍛錬された技術や精神性、時代ごとの美意識を体現する文化財です。

戦乱や時代の変化、そして大災害をも乗り越え、今日まで守り伝えられてきた一振り一振りの姿から、「受け継ぐ」という行為そのものの重みが浮かび上がります。

本展では、刀身の美しさや肥後拵の意匠を楽しみながら、文化財を未来へ受け継ぐための保存や手入れの大切さにも触れ、これから先の時間に思いを巡らせていただきます。



つなぎ美術館

期間：2026年9月5日（土）～2026年11月23日（月）

開館時間/10：00～17：00
休館日/水曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始
入館料/一般500円、高校生・大学生400円、小・中学生300円

👉 「岡本光博つなぎプロジェクト成果展2026

岡本光博 カミのかたたち」

住民参画型アートプロジェクトの一環として美術家の岡本光博氏を招聘し、2025年に2か年の計画で始まった「岡本光博つなぎプロジェクト」の2年目の成果展。

社会が抱えるさまざまな課題をユーモアとアイロニーを交えながら作品化してきた岡本氏と住民が、アイデアや意見を交換しながら地域と関連する新たな作品を制作し展示します。



《船隠し》（プラン画像）

展示品紹介【熊本地震震災ミュージアム K I O K U】

熊本地震の震災遺物や遺構

「熊本地震震災ミュージアム K I O K U」では、震災遺物の展示や当時を振り返る映像シアター、各種プログラムを通して、熊本地震の被災の状況、地震発生のメカニズム、そして防災について学ぶことができます。

第1展示室では、地震発生時に土砂で潰された自動車や崩落した阿蘇大橋の看板標識などを震災遺物として展示しています。第2展示室では、熊本の地形が分かるジオラマや布田川断層の剥ぎ取り標本を展示しています。第3展示室では、被災された方々のメッセージや教訓、復旧・復興の歩みを映像やパネル等を通して伝えています。

また、同敷地内には、建物の真下を断層が貫き、断層活動による建物への影響を見学することができる旧東海大学阿蘇校舎1号館と、地面の亀裂・横ずれが見られる地表地震断層を震災遺構として保存しています。大規模建物とその直下を走った断層を一体的に保存したものは、国内でも他に例を見ないものです。



第1展示室の震災遺物

施設紹介

熊本県では、熊本地震の記憶や経験、教訓を学び、風化させず確実に後世に伝承し、今後の大規模災害に向けた防災対応力の強化を図るため、県内各地の震災遺構等を巡る回廊型のフィールドミュージアム「熊本地震 記憶の廻廊」の取組みを行っています。

K I O K Uは、記憶の廻廊の中核拠点として、県が広域的視点から熊本地震全般の情報を発信する体験・展示施設で、令和5年7月にオープンしました。

所在地/熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽5343番地1

TEL/0967-65-8065

開館時間/9:00~17:00(最終入館は16:30まで)

休館日/月曜日(月曜が祝日の場合は翌平日)、年末年始

入館料/一般500円、県外中高生400円、県外小学生300円

※熊本県内小中高生は無料

仕事紹介【水俣市立水俣病資料館】

当館では、水俣病患者やその家族、関係者などの話を聴くことができる「語り部講話」を行っています。水俣病の苦しみに負けずたくましく生きることの尊さと、水俣病に対する認識を深めていただくために、語り部・伝え手が自らの体験や想いを対面式でお話されます。講話は1時間で、事前予約制です。講話がスムーズに進行できるように、2名の語り部支援員を配置しており、語り部と対話しながらの講話の実施など、当館独自の仕事を担っています。

2月1日から3月末まで、企画展「むかしの暮らしと道具展」を開催中です。水俣病が発生した当時の暮らしの様子をイメージできない世代も増えていることから、昭和20~40年代頃の暮らしの中の道具の他、食事の様子などをパネルにして展示しています。当時の暮らしを感じたり想像していただくことで、水俣病への理解も深めていただきたいと考えています。当時の世の中における出来事と、水俣病に関する出来事を併せて見ることができる年表も展示しており、幅広い世代の方に興味をもっていただける展示になっています。

今年は増設した収蔵庫が完成した他、現在新たな展示スペースとなる「歴史・文化ゾーン」の整備を行っており、令和8年度末に完成する予定です。水俣病が発生した水俣市は元々どんな地域だったのか、知っていただけるスペースになることを期待しています。

施設紹介

水俣病の歴史と現状を正しく認識し、悲惨な公害を再び繰り返してはならないという切なる願いと、貴重な資料が散逸しないよう収集保存し、これを後世へ継承していくことを目的として、平成5年1月に開館しました。映像や写真を中心とした展示で、大人はもちろん、これからの時代を担う子どもたちにもわかりやすい展示となっています。水俣湾を臨む丘の上にあり、国内外から年間3万人を超える方に来館いただいています。



館内展示



講話の様子

所在地/〒867-0055 水俣市明神町53番地

TEL/0966-62-2621 FAX/0966-62-2271

開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日/月曜日(月曜が祝日の場合は翌平日)、年末年始

入館料/無料

熊本県立装飾古墳館

概要・特徴

熊本県立装飾古墳館は、熊本県が全国一の数を誇る装飾古墳をテーマとする歴史系博物館です。熊本県が整備を進めた「肥後古代の森」の中核施設として平成4年(1992年)4月に開館しました。

建物は建築家安藤忠雄氏の設計によるもので、その外観は、隣接する国史跡「岩原古墳群」の主墳、岩原双子塚古墳の前方後円形をイメージしています。

県内の代表的な装飾古墳レプリカ12基を展示するとともに、体験教室を開催するなど、古代体験ができる博物館として開館当初から親しまれています。



熊本県立装飾古墳館（外観）

常設展示

菊池川流域の歴史や「肥後古代の森」5地区などを紹介するとともに、展示のメインとなる装飾古墳室では、熊本県内の代表的な装飾古墳の精巧な実寸大レプリカ12基と、古墳から出土した鏡や勾玉等の装身具・農具・埴輪などを展示しています。

普段見ることができない装飾古墳の文様を真近に見学でき、県内の装飾古墳の変遷を学ぶこともできます。



装飾古墳室



チブサン古墳（レプリカ）



岩原古墳群

おすすめの収蔵品

装飾古墳の実寸大レプリカに加え、国越古墳（宇城市）の鏡、玉類や塚坊主古墳（和水町）の鏡、虚空蔵塚古墳（和水町）の人物埴輪、木柑子高塚古墳（菊池市）の石人などの展示資料をはじめ、装飾古墳の出土資料のほか、初代館長原口長之氏が収集した文書、絵画等（原口文庫）や、池田勝則氏による装飾古墳の模写絵などの寄贈資料が収蔵されています。

今後の予定について

令和8年度開催の企画展は、企画展示室において「装飾古墳の魅力その3（鴨籠古墳・井寺古墳）」「原口文庫展Ⅲ」「装飾古墳の魅力その4（鍋田横穴群・大村横穴群）」「宮城県の装飾古墳」を予定しています。

熊本県立装飾古墳館

〒861-0561 山鹿市鹿央町岩原3085番地 TEL/FAX/0968-36-2151/0968-36-2120

開館時間/9:30~17:15（最終入館は16:45まで）

休館日/月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

入館料/一般430円、大学生260円、高校生以下無料 *団体（20人以上）一般300円/人、大学生180円/人



公式HP

苓北町歴史資料館

概要・特徴

島原・天草一揆で天草四郎率いる一揆勢の猛攻に耐えた難攻不落の富岡城。その激戦の舞台となった富岡城二の丸にある当館では、富岡城を中心にさまざまな展示資料で苓北町の歴史を紹介します。

富岡城が舞台となった「島原・天草一揆」の合戦の様子がバーチャルリアリティ（VR）によって体感できます。



苓北町歴史資料館外観

○御城印のご案内

富岡城は寛永14年（1637年）「島原・天草一揆」で、幕府側の拠点として一揆勢からの総攻撃を受けましたが、必死の守りで落城を免れました。難攻不落「富岡城」の御城印は、期間限定版も発売中です。就職や受験へ立ち向かう方へは「落ちない」の御利益も！

- ・通常版
- ・季節限定版4種類

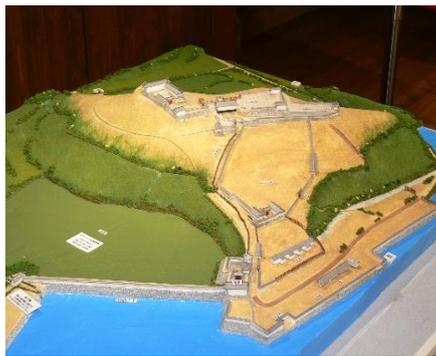
販売時期 春3～5月 夏6～8月 秋9月～11月 冬12月～2月

料金 通常版・季節限定版 各300円 二枚組500円

常設展示



詳細に描かれた富岡城の城絵図（国会図書館蔵）



ジオラマで再現された富岡城

おすすめの収蔵品



島原・天草一揆で森宗意軒が振った薙刀

今後の予定について

雲仙天草国立公園天草地域指定70周年を記念して「特別企画展」として、島原・天草一揆における一揆勢の足跡を振り返る「特別パネル展」を実施予定。

苓北町歴史資料館

〒863-2507 熊本県天草郡苓北町富岡字本丸2245-11 TEL/FAX/0969-35-0712

開館時間/9:00～17:00（最終入館は16:30まで）

休館日/毎週木曜日（当日が祝日の場合はその翌日）

入館料/一般（高校生以上）100円、中学生以下無料



施設案内（町HP）

展示・イベントのご案内

県央

施設名	展示			イベント		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
<p>① 熊本県立美術館 本館 熊本市中央区二の丸2番 ☎096-352-2111 開館時間／9：30～17：15（入館は16：45まで） 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 年未年始 入館料／一般280円、大学生170円 ※高校生以下および障がい者手帳をお持ちの方は無料 ※特別展は展覧会ごとに料金が異なります</p> 	<p>4/17～6/21 細川・美術館コレクションⅠ □横山大観作品の伝統と創造 □熊本の美150年</p>			<p>一般：280円 大学生170円 高校生以下：無料</p>		
			<p>一般：280円 大学生170円 高校生以下：無料</p>	<p>7/10～9/13 細川・美術館コレクションⅡ □物語と美術 □熊本の工芸と新収蔵品</p>		
			未定	<p>7/18～9/13 特別展 わたしたちのルノワール</p>		
<p>② くまもと文学・歴史館 熊本市中央区出水2丁目5番1号 ☎096-384-5000(代) 開館時間／9：30～17：15 休館日／火曜日（祝日の場合はその翌平日） 毎月最終金曜日 特別整理期間 年未年始 入館料／無料</p> 	<p>3/25～5/24 収蔵品展「来熊130年記念 漱石とその時代」</p>			無料		
		<p>3/28～5/28 「熊本地震から10年 震災の記憶と復興エール」</p>			無料	
			無料	<p>7/17～9/23 大収蔵品展「文学と歴史でたどるくまもとの記憶(仮)」</p>		
<p>③ 熊本県伝統工芸館 熊本市中央区千葉城町3-35 ☎096-324-4930 開館時間／9：00～17：00 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 入館料／無料</p> 	<p>3/20～5/17 リニューアルオープン記念特別企画展1 「ミニチュアくまもと旅するモン」</p>			無料		
		<p>3/20～5/17 リニューアルオープン記念特別企画展2 「東耕平作品展 NEWS PAPER ANIMALS」</p>		無料		
			<p>一般：230円 大学生：140円 高校生以下：無料</p>	<p>7/8～9/13 第54回伝統工芸 日本金工展</p>		
			未定 時間未定 無料 金工セミナー	<p>7/8 9:30～(予定) 無料 日本金工展 列品解説</p>		
<p>④ 熊本博物館 熊本市中央区古京町3-2 ☎096-324-3500 開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで） 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 年未年始 入館料／一般400円、高校・大学生300円 小・中学生200円 ※特別展は料金が異なります ※熊本市内の小中学生は無料</p> 	<p>3/24～5/17 春季企画展「熊本地震10年展～今、語りかけるもの～」</p>				入館料のみ	
			未定	<p>7/18～9/6 夏季特別展「南極展」(仮)</p>		

展示・イベントのご案内

県央

施設名	展示						イベント
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
⑤ 熊本市現代美術館 熊本市中央区上通町2番3号 びふれす熊日会館3階 ☎096-278-7500 開館時間／10：00～20：00 （有料展覧会入場は19：30まで） 休館日／火曜日（祝日の場合はその翌平日） 年末年始 入館料／入館無料 企画展示室のみ有料 （展覧会ごとに料金が異なる） ※中学生以下無料 ※各種障害者手帳をご提示の方と その付き添い1名は無料		4/18～6/21 秀島由己男展 ダークファンタジー/ミステリアス 水俣が生んだ異才				一般：1,500円 シニア：1,200円 学生(高校以上)： 1,000円	
		3/20～6/14 GⅢ-Vol.164 熊本地震と文化的処方—私の心が動きはじめるとき—				無料	
			6/20～8/23 (予定) GⅢ-Vol.165 ソー・ソウエン「Air Condition」			無料	
				未定 7/4～9/6 つぐ minä perhonen			
				無料 8/26～10/25 こどもおもしろおばけやしき展（仮）			
⑥ 肥後の里山ギャラリー 熊本市中央区練兵町1番地 肥後銀行本店1階 ☎096-326-7800 開館時間／9：30～16：30 休館日／日曜日、祝日、年末年始 展示替え期間中の土曜日 入館料／展覧会ごとに料金が異なる		4/13～5/30 夏目漱石来熊130年 漱石とくまもと				無料	
				8/10～10/10 勝野眞言彫刻展 大地のメモリア 一旅のあとさき—			有料
		4/18 10:00～14:00 無料 漱石マルシェ					
		4/25 13:00～ 無料 ※要申込 そうだ、漱石展を見に行こう！					
		5/9 13:30～ 無料 ※要申込 漱石と能ワークショップ					
		5/16 13:30～ 無料 ※要申込 あなたの漱石、大学生と一緒に気に入りの一冊をみつけよう！ ～推し本トークwith県大書評部～					
		5/23 13:30～ 無料 ギャラリートーク					
		5/30 13:30～ 無料 ※要申込 朗読で漱石を					
⑦ 熊本国際民藝館 熊本市北区龍田1丁目5-2 ☎096-338-7504 開館時間／10：00～16：00 休館日／4月、8月、12月 上記以外の月の月曜日 （祝日の場合はその翌平日）、年始 入館料／一般500円、高校・大学生300円 小・中学生無料		5/1～7/31 生きる その1 火				入館料のみ	
					9/1～11/29 生きる その2 水	入館料のみ	

展示・イベントのご案内

県央

施設名	展示				イベント	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
<p>⑧ 島田美術館 熊本市西区島崎4-5-28 ☎096-352-4597 開館時間／10：00～16：30 (入館は16：00まで) 休館日／火曜日、水曜日、年末年始 入館料／一般700円、高校・大学生400円 小・中学生200円</p> 	<p>4/2～6/15 受け継がれし日本のかたち—熊本地震十年・未公開の刀—</p>		<p>7/16～9/27 武蔵とあやかし</p>		<p>入館料のみ</p>	
<p>⑨ リデル、ライト両女史記念館 熊本市中央区黒髪5-23-1 ☎096-345-6986 開館時間／9：30～16：30 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 入館料／無料</p> 	<p>4/14～6/30 「熊本地震10年」記念館復興写真展</p>		<p>4/11 13:30～15:00 無料 モッコウバラコンサート アイリッシュハーブ松藤早穂子とシュクラ</p> <p>6/6 14:00～15:00 無料 春季記念祭</p> <p>6/6 15:00～16:00 無料 紙芝居「リデル、ライト、ノット物語」とトーク</p>		<p>無料</p>	
<p>⑩ 御船町恐竜博物館 上益城郡御船町大字御船995-6 ☎096-282-4051 開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで） 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 年末年始 入館料／一般500円、高校・大学生300円 小・中学生200円</p> 	<p>3/7～6/28 2026年御船町恐竜博物館特別展 「太古の海の王者たち」（予定）</p>		<p>大人：1,200円 高校・大学生800円 小・中学生500円</p>		<p>パレオプログラム、アドベンチャー 毎月第3日曜日または第4日曜日 (予定) ①10：00～11：30 ②13：30～15：00 詳細はHP</p> <p>わくわく体験教室毎月第2土曜日と第4土曜日 ①10：00 ②13：00 ③15：00 (予定) 詳細はHP</p> <p>4/18 10:30～ 100円（保険料） 春の化石教室(予定)</p>	
<p>⑪ 東海大学松前重義記念館 上益城郡嘉島町大字 上島字蔵園2571-1-3 ☎096-237-1151 開館時間／9：00～17：00 休館日／月曜日、祝祭日 隔週土曜日、年末年始 入館料／無料</p> 			<p>7月下旬 9:30～11:30 無料 昆虫採集の方法と標本の作り方</p> <p>8月上旬 9:00～11:30 無料 小舟に乗って矢形川で遊ぼう</p>			

展示・イベントのご案内

県央

施設名	展示						イベント		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
<p>⑫ 宇城市不知火美術館 宇城市不知火町高良2352 ☎0964-32-6222 開館時間／9：00～18：00 (土曜日は21：00まで) 休館日／年中無休 ※展示室は展示入替日および メンテナンス日に閉室 入館料／一般300円、高校・大学生200円 中学生以下無料</p> 	<p>4/9～6/9 漆にみる宙 井川健・下條華子—2人の漆作家と宙漆プロジェクト</p>	<p>無料</p>	<p>6/16～6/21 千艸会嘉島・八代・宇城教室合同展</p>	<p>無料</p>	<p>6/23～6/28 【第1室】GOMAFU RECORD Dolphin Eyes 【第2室】Some○</p>	<p>入館料のみ</p>	<p>6/30～7/5 第24回宇城市特別支援学校 三校合同作品展</p>	<p>無料</p>	<p>7/16～9/23 興侶優護展（仮）</p>
<p>⑬ 熊本県博物館 ネットワークセンター 宇城市松橋町豊福1695 ☎0964-34-3301 開館時間／9：00～17：00 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 年末年始 入館料／無料</p> 	<p>3/24～8/2 収蔵品展 未来に受け継ぐたからもの</p>	<p>無料</p>	<p>8/11～1月中旬 博物館ネットワークセンターに眠る熊本の化石 ～白亜紀前期編1～</p>	<p>7/25 10：00～12：00 無料 要申込 川原の石ころ図鑑をつくろう</p>	<p>9/12 10：00～12：00 無料 要申込 水辺の生き物を観察しよう</p>	<p>無料</p>			

展示・イベントのご案内

県北

施設名	展示						イベント
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
<p>① 熊本県立装飾古墳館 山鹿市鹿央町岩原3085番地 ☎0968-36-2151 開館時間／9：30～17：15（入館は16：45まで） 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 入館料／一般430円、大学生260円 ※高校生以下無料。</p> 		<p>入館料のみ</p> <p>4/25 10：00～13：00 900円 定期体験教室「銅鏡づくり」</p> <p>5/4, 5 10：00～15：00 古墳館へ5・5・GO!</p> <p>5/30 10：00～13：00 500円 赤米オーナー制度！バケツで育む古代米！ 第1回「田植え」＋木包丁づくり</p> <p>7/18 10：00～13：00 600円 定期体験教室「古代絵画教室」</p> <p>8/23 10：00～12：00 赤米オーナー制度！バケツで育む古代米！ 第2回 稲のお世話</p>	<p>5/31～9/6 企画展Ⅰ 装飾古墳パネル展 「装飾古墳の魅力 その3」</p>		<p>入館料のみ</p> <p>9/19～12/6 企画展Ⅱ 原口文庫展Ⅲ</p>		
<p>② まちかど資料館 (わいふ一番館) 菊池市隈府1番地2 ☎0968-24-6630 開館時間／9：00～17：00 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 年未年始 入館料／一般220円、小・中学生110円</p> 		<p>4/4～7/12 市所蔵絵画展 巨匠たちの世界</p>	<p>入館料のみ</p> <p>7/18～11/8 菊池市遺跡発掘調査速報展「上鍋倉遺跡」(仮)</p>				
<p>③ 坂本善三美術館 阿蘇郡小国町黒淵2877 ☎0967-46-5732 開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで） 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 年未年始、展示替え臨時休館 入館料／一般500円、高校・大学生400円 小・中学生200円</p> 	<p>3/7～5/24 善三美術館のコレクションたちーこの場所で描く、この場所を描く</p>	<p>入館料のみ</p> <p>5/30～8/30 自然からおそわったことー坂本善三のまなざしと絵画</p>	<p>5/30～8/30 庭ごと</p>	<p>入館料のみ</p> <p>9/5～11/29 善三先生の小さな仕事</p>	<p>入館料のみ</p>	<p>無料</p>	

展示・イベントのご案内

県北

施設名	展示			イベント		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
<p>④ 玉名市立歴史博物館 こころピア 玉名市岩崎117 ☎0968-74-3989 開館時間／9：00～17：00 （入館は16：30まで） 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 祝日の翌日（その日が日曜日の時を除く） 年未年始 入館料／一般300円、大学生200円 高校生以下無料</p> 	<p>2/21～5/10 特集展示「金栗四三展」</p>	<p>5/23～8/23 特集展示「赤星亮衛展」</p>	<p>9/5～10/18 特集展示「たまな発掘速報展」</p>	<p>5/5 9：00～16：00 無料 こどもの日たんけん！博物館</p>	<p>7/18～8/23 9：00～16：00 大学生以上入館料要 夏休みたんけん！博物館</p>	<p>9/26 13：00～16：00 無料 菊池川の宝さがし</p>

県南

施設名	展示			イベント		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
<p>① 八代市立博物館 未来の森ミュージアム 八代市西松江城町12-35 ☎0965-34-5555 ※令和8年4月23日まで休館</p> <p>開館時間／9：00～17：00（入館は16：30まで） 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌平日） 年未年始 入館料／一般310円、大学生200円 高校生以下無料</p> 	<p>4/24～4/30 9：00～17：00 無料公開 再開館記念プレオープン</p>	<p>5/1～6/14 再開館特別企画第一弾「再発見！未来の森ミュージアム」</p>	<p>5/5 9：00～17：00 無料公開 こどもの日</p>			
<p>② 芦北町立星野富弘美術館 葦北郡芦北町大字湯浦1439-2 ☎0966-86-1600</p> <p>開館時間／9：00～17：00 休館日／第2・第4月曜日 （祝日の場合はその翌平日） 年未年始、その他燻蒸に伴う休館有り 入館料／一般500円、小・中学生300円</p> 	<p>3/10～4/26 第19回星野富弘美術館詩画公募展入賞作品展</p>	<p>6/23～9/27 特別展「心のすみにいつまでも」</p>				

展示・イベントのご案内

県南

施設名	展示						イベント
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
③ つなぎ美術館 葦北郡津奈木町岩城494 ☎0966-61-2222 開館時間／10：00～17：00 (入館は16：30まで) 休館日／水曜日(祝日の場合はその翌平日) 年末年始 入館料／一般500円、高校・大学生400円 小・中学生300円	3/7～6/2 コレクション展 境野一之 抽象世界へのいざない					入館料のみ	
	3/7～5/31 コレクション展 境野一之 ヨーロッパの風景画					無料	
			入館料のみ	6/25～8/23 コレクション展 熊本の戦後美術'26			
			無料	6/29～7/12 つなぎ美術部成果展 つなぎ映画館			
	7/18～8/23 U-39KUMAMOTO キノシタユースケ N型は点在する星を繋げた					無料	
	9/5～11/23 岡本光博つなぎプロジェクト成果展2026 岡本光博 カミのかたち					入館料のみ	
9/5～11/23 コレクション展 ユージン・スミスとアイリーン・スミスが見たMINAMATA'26					無料		
④ 上天草市歴史資料館 上天草市大矢野町中977-5 ☎0964-56-3363 開館時間／9：00～17：00(最終入館は16：30) 休館日／月曜日(祝日の場合はその翌平日) 年末年始、毎月末日 入館料／無料	2/27～5/10 企画展 山崎信一コレクション展Ⅲ 古地図が拓く天草シリーズ I 「世界からみた日本 日本から見た天草」					無料	
	2/27～5/10 連携展示 「監視された信仰 見張られた心—踏絵から守札へ」					無料	
			無料	5月末～2月末 企画展 令和8年度第1回企画展(仮)			
			無料	6月～1月末 連携展示 令和8年度前期連携展示(仮)			
⑤ 天草市立 本渡歴史民俗資料館 天草市今釜新町3706 ☎0969-23-5353 開館時間／8：30～17：00(入館は16：30まで) 休館日／月曜日(祝日の場合はその翌平日) 年末年始 入館料／無料	無料		4/25～6/28 令和8年度企画展「名陶展—陶磁器の技と美—」				

展示・イベントのご案内

県南

施設名	展示						イベント
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
<p>⑥ 苓北町歴史資料館 天草郡苓北町富岡2245-11 ☎0969-35-0712 開館時間／9：00～17：00 休館日／木曜日（祝日の場合はその翌平日） 年未年始 入館料／一般（高校生以上）100円 子ども（中学生以下）無料</p> 	無料	7/20～11/30	特別展「島原・天草一揆における一揆勢の足跡を振り返る」				
<p>⑦ 山の中の海軍の町 にしき ひみつ基地ミュージアム 球磨郡錦町木上西2-107 ☎0966-28-8080 開館時間／9：00～17：00（最終入館は16：00） 休館日／年未年始 入館料／一般1,000円～ 学生（大・専・高・中・小）700円～ ※未就学児無料</p> 	無料	7/18～9/30	鉄道が結んだ人吉球磨の近代化 ～富国強兵と戦火、そして復興～(仮)				
<p>⑧ 湯前まんが美術館 球磨郡湯前町1834-1 ☎0966-43-2050 開館時間／9：30～17：00 休館日／年未年始 入館料／一般（高校生以上）300円 子ども（小・中学生）100円 ※未就学児無料</p> 	4/11～5/24 第34回那須良輔風刺漫画大賞展	4/11～5/24 つくる・めぐる・ぬくもる 炭屋もも展	6/6～7/12 風刺漫画でたどる昭和100年展	7/18～8/31 湯前まんが美術館 トリックアート展(仮)	5月9・10日 時間・参加費等詳細は美術館HP 陶板づくり ワークショップ 「ゆのまえの生き物をつくろう」		

くまもとミュージアムMAP



県央

- ① 熊本県立美術館 本館
- ② くまもと文学・歴史館
- ③ 熊本県伝統工芸館
- ④ 熊本博物館
- ⑤ 熊本市現代美術館
- ⑥ 肥後の里山ギャラリー
- ⑦ 熊本国際民藝館
- ⑧ 島田美術館
- ⑨ リデル、ライト両女史記念館
- ⑩ 御船町恐竜博物館
- ⑪ 東海大学松前重義記念館

- ⑫ 宇城市不知火美術館
- ⑬ 熊本県博物館ネットワークセンター

県北

- ① 熊本県立装飾古墳館
- ② まちかど資料館(わいふ一番館)
- ③ 坂本善三美術館
- ④ 玉名市立歴史博物館ころもピア
- A 熊本地震震災ミュージアムKIOKU

県南

- ① 八代市立博物館
未来の森ミュージアム
- ② 芦北町星野富弘美術館
- ③ つなぎ美術館
- ④ 上天草市歴史資料館
- ⑤ 天草市立本渡歴史民俗資料館
- ⑥ 苓北町歴史資料館
- ⑦ 山の中の海軍の町
ひみつ基地ミュージアム
- ⑧ 湯前まんが美術館
- B 水俣市立水俣病資料館

発行/熊本県博物館ネットワークセンター (ISIL JP-2004104)

〒869-0524 熊本県宇城市松橋町豊福1695
TEL : 0964-34-3301 FAX : 0964-64-3302



- 記載事項は2026年3月時点で各館から提供された情報に基づいています。
- 休館日は、掲載されたもの以外に、年末年始や展示替え期間などの休館があります。
- 料金は、企画展、特別展が別料金の場合があります。
- その他、詳しくは各館のホームページ等をご参照ください。